

所沢市
イメージスコット

ところん

農委だより ところざわ

第90号

令和6年1月

今月の紙面

市長・会長あいさつ……………2ページ
 新委員紹介……………3ページ
 市からのお知らせ……………4ページ

●農地のことは農業委員会へ…

農地法による許可申請の受付締切は **毎月10日** です。

発行：所沢市農業委員会 所沢市並木一丁目1番地の1 ☎ 04-2998-9264



新しい農業委員会の委員と農地利用最適化推進委員／令和5年7月撮影

新委員・新農地利用最適化推進委員が決まりました

令和5年7月20日、所沢市農業委員会では任期満了に伴う農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員を改選しました。

委員は、所沢市議会の同意を得て所沢市長から17名が任命されました。また、担当区域における農地等の利用の最適化推進活動を担う農地利用最適化推進委員は、12名を農業委員会から委嘱しました。

新たな委員・農地利用最適化推進委員を迎え、農業委員会では次の4つの活動を実施します。①農地法などの法令に基づき、農地の権利移動の許可や農地転用について審議する「農地の確保と有効利用に向けた活動」②担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地

の発生防止・解消、新規参入の促進の3本からなる「農地等の利用の最適化に向けた活動」③市内の農業の状況を把握するための調査や、農業に関する制度・施策についての情報提供、農業に関する幅広い内容の相談を受ける「農業の担い手の育成・確保に向けた活動」④市や埼玉県に対し、農業関連施策についての改善意見を提出することで、農業者の声を行政に届けていく「地域の課題解決に向けた活動」です。

委員と農地利用最適化推進委員は相互に連携・協力して活動し、令和8年7月19日までの3年間にわたり、農業行政を担っていくこととなります。

農業委員会のご活躍に期待します



所沢市長
小野塚 勝俊

平素から所沢市政、とりわけ農業行政に対し、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、所沢市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員をお引き受けいただきました皆様に心から感謝申し上げます。

本年7月20日に農業委員会の委員17名と農地利用最適化推進委員12名が就任され、新たな体制による農業委員会が誕生いたしました。各委員の皆様には、これから3年間にわたり、本市の農業振興、農業行政に御尽力をいただくこととなります。何卒よろしく願いいたします。

さて、昨今の農業者や農業経営を取り巻く環境は大変厳しさを増しており、農業従事者の高齢化、担い手不足、遊休農地や耕作放棄地の拡大など様々な課題を抱えています。

これらの問題解決に向けて、所沢市農業委員会は、農地の遊休化を食い止め、農地本来の利用を確保するための「所沢市農地サポート事業」など独自の事業を実施しています。このような先進的な取組みによって、新規就農者や若手農業者といった担い手の人数も県内有数を誇っており、大変頼もしく思うところです。

こうした中、農地を守り、また農地を有効に活用するために、農業委員会の役割がこれからも極めて大きくなっていくと思われま。行政委員会の委員として、市の農政と一体となって、これからの所沢市の農業について、しっかりと御議論いただき、地域農業の振興のために、お力添えをいただきますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、地域農業の発展と皆様方の益々の御活躍を、心から御祈念申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

会長就任にあたって



会長
栗原 茂

日頃から、農業委員会の諸活動に対し、御理解と御支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本年7月20日の農業委員会総会におきまして、会長という大役を仰せつかりました。皆様方の御期待に応えられるよう、全力で職務の遂行に取り組む所存でございます。御指導と御鞭撻のほど、何卒よろしく願い申し上げます。

さて、「農業委員会等に関する法律」では、農地の利用の最適化の推進が農業委員会の最も重要な事務として位置づけられています。以前は任意事務であった担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消が必須事務とされ、農業委員会の役割が益々重要となっています。

本市の農業の現状は依然として厳しい状況に

あり、農業従事者の高齢化をはじめ、担い手不足、遊休農地の増加など多くの課題を抱えています。

これまで、所沢市農業委員会は独自に「所沢市農地サポート事業」を創設し、農地の流動化に積極的に取り組んで参りました。しかし、農地の出し手の要望には十分に答えきれていない状況にあります。このため、同事業をさらに充実させるとともに、意欲ある新規就農者の育成・確保・支援等の積極的な対応や農地の有効活用に向けた新たな取組みも必要です。今年度の農業委員会の活動方針として「遊休農地の発生防止・解消」「優良農地の保全」「担い手の確保・育成」の3本の柱を掲げ、市、県、関係機関との連携を図り、都市近郊型農業としての利点を活かした農業振興に努めて参る所存でございます。

農業を取り巻く環境は、肥料や燃料等の経費が高騰をする一方で農産物の価格が低迷するなど大変厳しい状況となっております。先が見えない状況ではありますが、所沢市の農業者が夢と希望をもてる環境づくりに精進して参ります。

今後とも皆様の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

農業委員会の委員



栗原 茂
会長／富岡



鹿島 正之助
会長職務代理／小手指



斎藤 昇
所沢・松井



二上 茂雄
所沢・松井



池之谷 昭治
山口・吾妻



岩崎 良一
山口・吾妻



肥沼 一彦
山口・吾妻



齊藤 喜代治
柳瀬



田中 宏
柳瀬



吉田 英和
柳瀬



北田 良孝
富岡



栗原 明夫
富岡



平岡 豊子
富岡



肥沼 正明
三ヶ島



中 茂紀
三ヶ島



水村 英紀
三ヶ島



新井 祥穂
富岡

農地利用最適化 推進委員会



鈴木 孝史
委員長／富岡



糟谷 裕義
副委員長／山口・吾妻



諸星 孝治
所沢・松井



池田 仁志
柳瀬



野村 雄二
柳瀬



見澤 宏美
柳瀬



粕谷 治彦
富岡



山田 広行
富岡



横山 進
富岡



北田 守男
小手指



加藤 誠人
三ヶ島



佐久間 武
三ヶ島

老後の安心 農業者年金

老後をしっかりとサポートする農業者年金に加入しませんか。少子高齢化に強い積立方式で終身受け取れるので、ご自身だけでなくご夫婦での加入や、将来農業を継ぐ子の加入もお勧めです。

- ◆20歳以上60歳未満の国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事されている方が加入できます。
- ◆保険料は、月額20,000円から67,000円までの1,000円単位で自由に設定ができ、全額が社会保険料控除の対象となります。
- ◆受け取る年金は公的年金等控除の対象です。
- ◆仮に80歳前に死亡した場合は、80歳まで受け取れることになっていた老齢年金が、死亡一時金として遺族に支給されます。

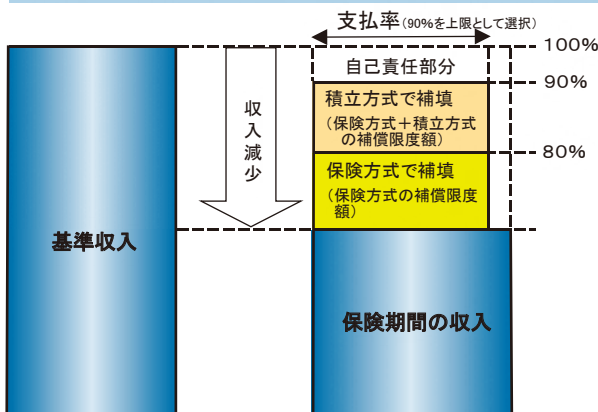
問い合わせ 農業委員会事務局
(☎2998-9264)

自然災害や市場価格の低下に備える 収入保険制度

全ての農産物を対象に、自然災害や価格低下だけではなく、農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補償します。簡易方式を含む青色申告の実績が1年以上ある農業者が加入でき、自ら生産した農産物の販売収入全体が対象収入になります。保険期間の収入が基準収入の9割（青色申告の実績が5年以上ある場合）を下回った場合は、下回った額の最大9割を補填します。詳しくはお近くの農業共済組合、全国農業共済組合連合会にお問い合わせください。

積立方式併用タイプ(※) 補填イメージ

(※保険方式のみの加入も選択できます)



違法な土砂の堆積に注意!

「草刈りして返すから、一時的に資材置場として貸してほしい」「重機を数日間だけ置かせてほしい」などと言葉巧みに話を持ちかけ、手続きなく大量の土砂等を農地に堆積する事例が、埼玉県内で発生しています。

農地に無断で土砂を堆積することは農地法違反にあたるほか、土砂の堆積に関する法令手続きも必要です。うっかり同意をしてしまっただけでなく、いつの間にか無断で土砂を置かれてしまった場合でも、その責任や撤去費用の負担が土地所有者に及ぶこともあります。

このようなトラブルに巻き込まれないよう、安易に土地を貸さない、定期的に土地を見回るなどして、自分の土地を守りましょう。

問い合わせ 農業委員会事務局
(☎2998-9264)

国民健康保険 特定健康診査のご案内 早期発見・早期治療が大切です

- 対 象** 40～74歳までの所沢市国民健康保険に加入している方
- 受診期限** 令和6年2月29日まで
- 受診医療機関** 市内協力医療機関100か所以上
- 検査項目** 血圧、血液、尿、肝機能検査など
- 自己負担額** 800円
- 追加可能項目** 胸部X線検査(200円)
大腸がん検診(500円)
前立腺がん検診(1,000円)

◎前立腺がん検診は、今年度中に50～80歳までの5歳刻みの年齢になる男性が対象です。

◎詳細は、市から送付した受診券一式(黄色い封筒で郵送)をご確認ください。

問い合わせ 国民健康保険課
(☎2998-9131)

全国農業新聞を購読しませんか

発行日 月4回金曜日
購読料 月額700円
発行所 全国農業会議所

●購読の申し込みは農業委員会事務局へ